



EMS21200JW（ホワイト）
EMS21200JS（シルバー）

家庭用電子レンジ

取扱説明書

はじめに

このたびは、**Electrolux 電子レンジ**をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 取扱説明書の最後に製品保証書がついています。製品保証書の内容および「お買い上げ日/販売店名」の記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に、必ず保管してください。
- 本機を他の人に譲渡されるときは、必ずこの取扱説明書を添付してください。
- 設置および使用が正しく行われなかった場合の故障や事故については、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

⚠ このマークの後には、「警告」「注意」に関する事項が書かれています。
本機の機能保護や、安全のために必ずお守りください。

i このマークの後には、本機を安全かつ有効に利用するための情報が書かれています。

☞ このマークの後には、本機の操作に関する情報が書かれています。

このマークの後には、環境に配慮した使い方や情報が書かれています。

!? このマークの後には、その他の注意事項が書かれています。

- この取扱説明書には、製品が故障と思われる時に、お客様がご自分でトラブルを解決するための点検方法が書かれています。「故障かな？」と思われるときには、まずこの取扱説明書「故障かな？と思ったら」をご覧ください。点検後も正常に作動しない場合には、本機の電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店、または当社のサービスセンターにご連絡ください。

⚠ 警告
修理技術者以外の方は分解したり修理をしないでください。 技術者以外の人が修理すると、とても危険です。 必ず、お買い上げの販売店、または当社のサービスセンターにご連絡ください。

もくじ

安全上のご注意（必ずお守りください）

■ 安全にお使いいただくために

- ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
  また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の２つに区分しています。
  いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠ **警 告**：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。
⚠ **注 意**：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される場合。

（絵表示の例）



⚠ 記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容が描かれています。



⃠ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

⚠ 警 告



交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使用する。
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



定格周波数で使用する。
本機が破損して、火災の原因になります。定格周波数等は本体右側に貼ってあります。



改造はしない。正規の修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わない。
発火したり、異常動作してケガをすることがあります。
修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご相談ください。



吸気口・排気口や穴などにピンなどの金属物、異物や指を入れない。
発火・ショート・感電やけがの恐れがあります。
金属物や異物が入った場合は、電源プラグを抜き、必ずお買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご相談ください。

⚠ 警 告



機械に異常が生じたり動かなくなった場合は事故防止のため、すぐに電源プラグを抜き、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターに必ず点検修理を依頼すること。
発火・発煙・感電の恐れがあります。

こんな時は、すぐに電源プラグを抜く。
● 回転軸が回らない。● 冷却ファンが回らない。● 異常な臭いがする。
● 仕切板が外れた、壊れた、なくなった。● 電源コードが異常に熱い。
● 触ると電気を感じる。● 動作音が異常に大きい。● ドアにガタツキや変形がある。
● 煙がでる。● 火が出る。



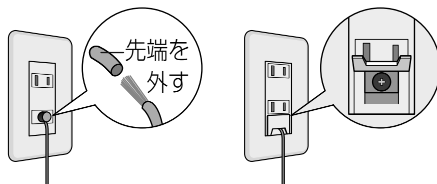
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張たり、ねじったり、束ねたりしない。また重い物を載せたり、挟み込んだり、加工しない。
電源コードが破損し火災・感電の原因になります。



アースを確実に取り付ける。
故障や漏電のときに感電の恐れがあります。

アース線は、
- アース端子・アース端子付きコンセントに確実に接続する。また、転居などの際も忘れずに取り付ける。
- アース端子がないとき、湿気が多い場所、水気のある場所では、アース工事が必要。
- ガス管や水道管、避雷針のアースなどと、絶対に接続しない。（法令で禁止されています。）

アース線の取り付け方法
アース線の先端の皮を取り外し、アース端子に確実に固定してください。





アース工事について
確実にアースをとらないと、故障や漏電の時に感電の恐れがあります。
アース端子付きコンセントが無い場合
販売店または電気工事店にご相談ください。（本体価格には工事費は含まれていません。）



次の場合は、アース工事（電気工事士の有資格者がＤ種設置工事をする）をするように法律で義務付けられています。
湿気の多い場所
飲食店の厨房、土間、コンクリート床、酒・醤油などの醸造・貯蔵所など
水気のある場所（漏電遮断機も取り付ける）
鮮魚店、青果店の作業場で水を扱う所、水滴の飛び散る所、地下室など結露の起きやすい所など
設置場所の変更やご転居の際には、必ず再度アースの取り付けを行う。

⚠ 警 告



電源コードが破損し交換する必要がある場合は、必ず製造業者、もしくはその代理店、または同等の有資格者により行う。
コード交換は危険を防止するため、純正品をご使用ください。



電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合は、拭き取る。
ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。



電源プラグは、コンセントの奥までしっかり差し込む。
感電・ショート・発火・発煙の原因になります。



コンセントが傷んだり差し込みがゆるいときは、使用しない。
感電・ショート・発火・発煙の原因になります。



本機に水をかけたりしない。
ショート・感電の恐れがあります。



火気を近づけない。
感電・漏電の原因になります。



水のかかる場所では使用しない。
ショート・感電の恐れがあります。



カーテン等可燃物の近くで使用しない。
火災の恐れがあります。



本機は、室内用。
防水加工はされていません。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
ショート・感電の恐れがあります。



本機は、家庭用。
業務用としての使用はできません。家庭外でのご使用は、アフターサービスの対象外とさせていただきます。また食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。



吸気口や排気口は、ふさがない。
火災の恐れがあります。
ごみ、ほこりなどで吸気口・排気口がふさがれないようにこまめにお手入れしてください。



本機を調理以外の目的に使用しない。
暖房や乾燥には使用しないでください。



本機が包まれている高密度ポリエチレンの袋は、子供の手が届かないところに保管するか、すぐに廃棄すること。



電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かない。
ショート・感電の恐れがあります。電源プラグを持って抜いてください。



本機の上部にクロス等可燃物をひかない・置かない。
火災の恐れがあります。

⚠ 警 告



長期間使用しないときは、電源プラグを抜く。
漏電・火災の恐れがあります。

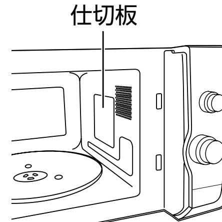


保管するときは、ほこり、水、虫などが内部に入らないようにカバーをする。
火災の恐れがあります。



仕切板を外さないでください。
火花が出て、発火や発煙の原因になります。
※加熱中、仕切板から電波が出ています

仕切板が外れたり、ひび割れたり、壊れたりした時は、電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店、または当社サービスセンターへご連絡ください。





万一、庫内で食品が燃えたり煙が出たら、ドアは開けない。
ドアを開けると勢いよく燃え、火災の原因になります。

次の処置を行い、鎮火を待ってください。
① ドアを開けないで、「⊚」(取り消し) ボタンを押す。
② コンセントから電源プラグを抜く。
③ 燃えやすい物を本体から遠ざける。

万一、鎮火しないときは、
水や消火器で消火してください。
処置後は、そのまま使用せずに、必ずお買い上げの販売店、または当社サービスセンターへご連絡ください。



食品を加熱しすぎない。
調理時間は控えめにして、様子をみながら加熱する。
食品の分量に対して加熱時間が長いとふきこぼれたり、取り出したあと突然沸騰して、やけどなどをする恐れがあります。また発火や発煙の恐れがあります。



牛乳・コーヒー・お酒などの飲み物などを加熱しすぎない。
食品の分量に対して加熱時間が長いとふきこぼれたり、取り出したあと突然沸騰して、やけどなどをする恐れがあります。また発火や発煙の恐れがあります。



加熱後は、必ず食品をかき混ぜてから温度を確認する。
やけどなどをする恐れがあります。



生卵・ゆで卵は、そのままの状態で加熱しない。
破裂して、けが・やけどの恐れがあります。卵を加熱する場合は、よくほぐしてください。

⚠ 警 告



ぎんなんなど皮、殻または膜などがある食品は切れ目や割れ目を入れて加熱する。
食品が破裂する恐れがあります。



容器のふたや栓は外して加熱する。
密閉状態だと破裂する恐れがあります。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。
やけどや感電、けがの恐れがあります。



お手入れは、電源プラグを抜き、庫内が冷めてから行う。
やけどや感電、けがの恐れがあります。



庫内に何も入れずに調理しない。
故障・火災の恐れがあります。



調理中に電源プラグを抜かない。
故障・火災の恐れがあります。



ドアの外側や内側に亀裂、損傷等がある場合は絶対に使用しない。
電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターへご連絡ください。



ベビーフード、ほ乳瓶、介護食等をあたためるときは、良くかき混ぜてから温度を確認する。
やけどの恐れがあります。

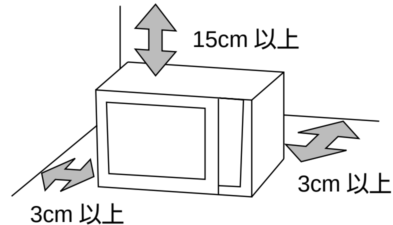


本機は障害を持つ方や、高齢の方および小さな子供のみで使うことを想定して設計されておりません。

⚠ 注 意

安全な場所に設置すること。

- 丈夫で安定した水平な場所に設置する。
- 本体上面、壁との間は右記以上の距離を確保する。
- 左右どちらか一方を開放する。
- 窓ガラスがある場合は、窓ガラスから20cm以上離す。



転倒や落下をさせない。
けが、感電、電波漏れの原因になります。

- 不安定な場所に置かない。
- 置き台からはみ出さない。
- ドアに無理な力を加えない。

万一、転倒・落下したら、外部に損傷がなくてもそのまま使用しないで、必ずお買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご相談ください。

テレビやラジオおよび無線機器（無線LANなど）から3m以上離す。
雑音や映像のみだれおよび通信エラーなどの原因となります。

調理中に地震が発生したら、あわてず調理を止める。
揺れが大きいときは、まず身の安全を確保してから揺れがおさまるのを待ち、調理を止め電源プラグを抜いてください。火災やけがの原因になります。
大きな余震が予想された場合は、電源プラグは抜いたままにしてください。

本機が損傷した場合は、絶対に使用しない。
欠損やひび割れが生じた場合は、すぐに電源プラグを抜いたまま、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにかならず点検修理をご依頼ください。火災・感電・故障の原因になります。

■ ⚠ 掃除のときの注意

- 本機を掃除する際には、必ず「お手入れとクリーニング」に記載された注意事項をお守りください。

使える容器・使えない容器

i 陶磁器や耐熱性ガラスの食器類は電子レンジでの使用に適しています。
食器類は、電子レンジのマイクロ波で熱くなることはありませんが、温められた食品から伝わる熱で熱せられることがあります。鍋つかみなどを使って食器を取り出すことをお薦めします。

材　質	食　器	電子レンジ
陶器とガラス	耐熱ガラス容器	○※1
	金属装飾されたガラス容器	×
	クリスタルガラス	×
磁器	金属装飾されていない	○
陶磁器		○※2
プラスチック	電子レンジ耐熱容器	○
	食品包装用ラップフィルム（耐熱140℃）	○
金属	オーブンプレート	×
	アルミホイル	×
紙	コップ、皿、キッチンペーパー	×
木		×

○：　食器は使えます。
×：　食器は使えません。
※１：　金属での縁取りがないこと。
※２：　金属を含んだ釉薬を使っていないこと。

特長

■ 電子レンジ（温める／解凍する／野菜を蒸す）

- 本機を使って、温める・解凍する・野菜を蒸すことができます。
- 加熱時間は、食材の温度や量、容器の種類や大きさなどによって微妙に異なります。
  加熱時間は控えめにして、様子をみながら加熱してください。
- 加熱ムラをなくすためには、食材の大きさを揃え、容器に均等に並べてください。

電子レンジの加熱の仕組み

- 電子レンジは、マイクロ波という電波を利用して食材を温めます。
  食材に含まれている水分の小さな水の粒がマイクロ波によって振動し激しくぶつかり合って、その摩擦熱で食材が温まります。
- マイクロ波は、塩分が多いところに集中しやすく部分的に早く加熱されます。
  塩分が多い食べ物は、途中でかきまぜるなどして加熱時間を調整してください。

■ エコモード

- エコモードについては14ページの「エコモード」も併せてご覧ください。
- 調理後、食品を取り出しドアを閉めると、
  表示部に「Econ」が表示され、約3分間のカウントダウンが始まり、約3分後に本機の電源は自動的に切れます。
- カウントダウン中は、表示部に「Econ」と「2:59」（残り時間）が交互に表示されます。
- カウントダウン中に ボタンを押すと、直ぐに本機の電源を切ることができます。

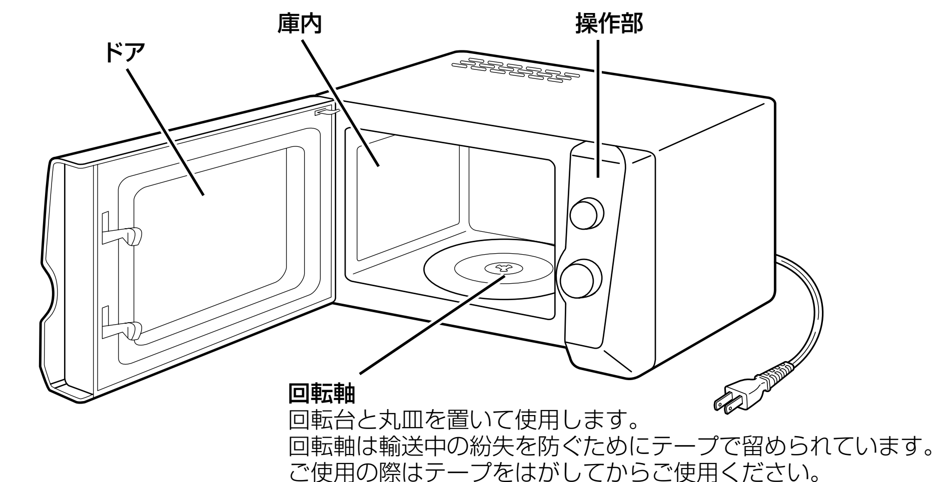
■ リターンテーブル機能

- 丸皿は常に調理を始めた位置で止まります。調理が終わった後に庫内から正しい向きのまま調理器具を取り出すことができます。
- 調理サイクルの終わりに、丸皿が元の位置に戻るまで本機はオフになりません。
- 回転台、丸皿が庫内の汚れなどでスムーズに動かない、または丸皿の上に置かれた食材等に偏りがある時は、正しい向きで止まらない場合があります。

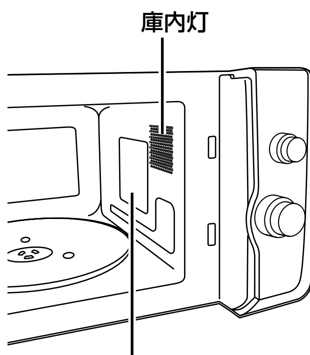
■ ブザー音と調理の中断

- ボタンが押される度に動作の確認のためにブザー音が鳴ります。
- コントロールツマミを回すとブザー音が鳴ります。
- 調理が終了するとブザー音を3回鳴らします。
- 調理中にドアを開けると、本機の動作を一時停止できます。
  調理を再開するには、ドアを閉めて +30 ボタンを押してください。
- 調理中に ボタンを押すと、本機の動作を一時停止できます。
  調理を再開するには、 +30 ボタンを押してください。
  調理中に続けて ボタンを2回押すと本機の動作は中止されます。
  調理を再開するには、もう一度最初から設定してください。

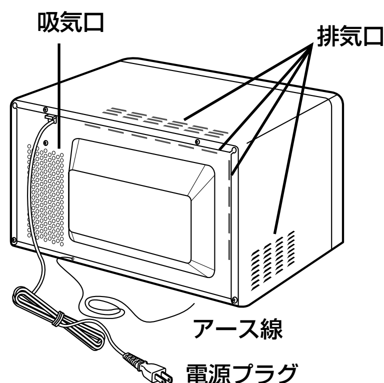
各部の名前



回転軸
回転台と丸皿を置いて使用します。
回転軸は輸送中の紛失を防ぐためにテープで留められています。
ご使用の際はテープをはがしてからご使用ください。



仕切板
電波の出口を保護しているカバーです。
このカバーは、絶対に外さないでください。



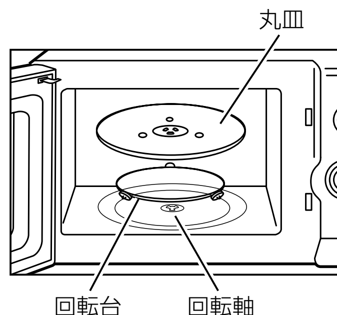
※アース線が外れている、傷ついている短い場合は、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご相談ください。

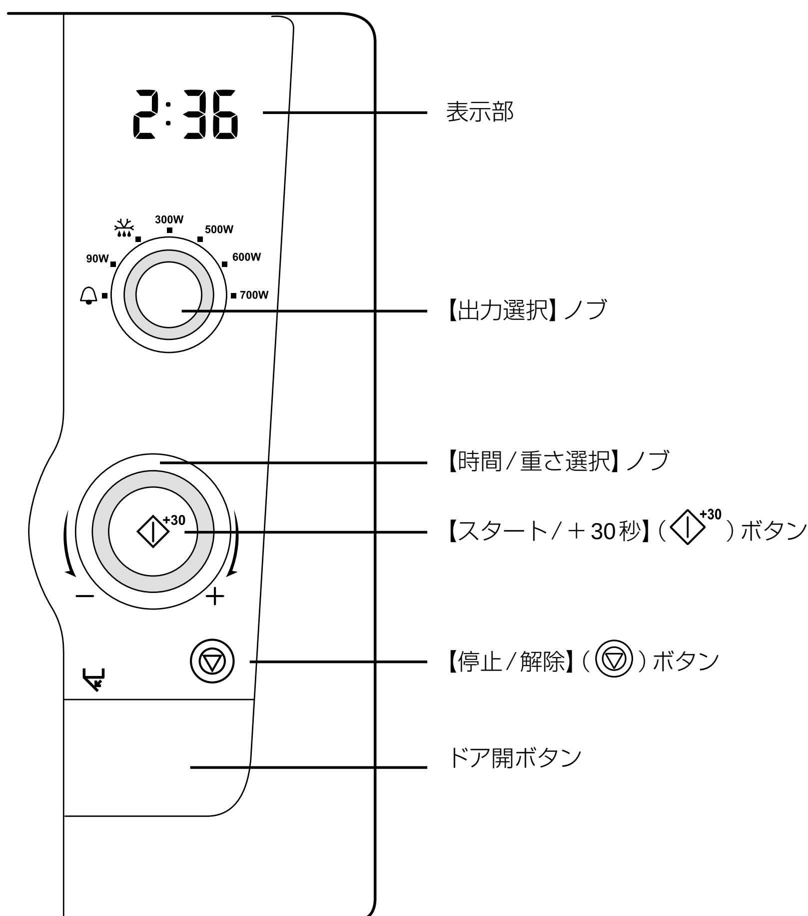
■ 丸皿の取り付け

☞ 1. 回転台を庫内の中心に置いてください。

2. 丸皿を回転台の上に置いて、回転軸に入るまでゆっくり回してください。

i 調理には、必ず丸皿と回転台をご使用ください。





表示部

表　示	内　容	表　示	内　容
	加熱スタート	g	重さによる自動解凍
	チャイルドロック		重さ設定
	キッチンタイマー		解凍
	時刻	AUTO	自動解凍
	加熱		

初めてお使いになる前に

■ エコモード

本機は省エネ機能（エコモード）を搭載しています。調理終了後しばらく何も操作をしないと約3分で本機の電源を自動的に切ります。エコモード中は、本機を使用していない時は、表示を消して消費電力を軽減します。

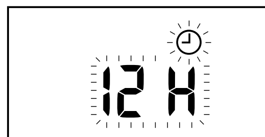


- 本機を初めて電源に接続する時は、エコモードが初期設定です。
- 時刻表示モードが選択されているときは、エコモードはオフになります。
  時刻表示モードとエコモードを同時に選択することはできません。

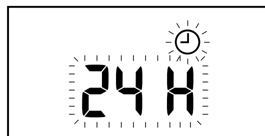
■ 時刻表示モードにする（12時間表示と24時間表示）

☞ 1. ドア開ボタンを押して、ドアを開けて、
開いたままにします。

2. +30 ボタンをブザー音が聞こえるまで、
約5秒間押し続けます。
・表示部に「 」と「12H」が点滅します。

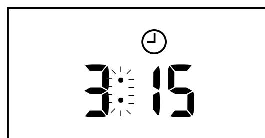


・24時間表示を選ぶには、
もう一度 +30 ボタンを押すと表示部に
「24H」が点滅します。



3. 【時間／重さ選択】ノブを回して「時」を設定します。

4. +30 ボタンを押して「時」を決定します。
・分表示が点滅します。



5. 【時間／重さ選択】ノブを回して「分」を設定します。

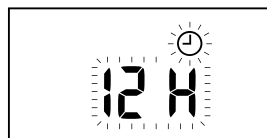
6. +30 ボタンを押して「分」を決定します。
・時刻が設定され、「：」が点滅し時刻が表示されます。



- 調理中は時刻を表示せず、調理時間を表示します。
- 停電があると、時計の設定はクリアされます。

時刻表示モードから再度エコモード機能を設定するには。

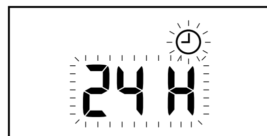
☞ 1. ドアを開けて、開いたままにします。



2. ◇+30 ボタンをブザー音が聞こえるまで、

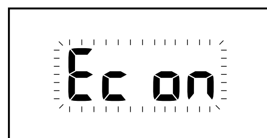
約5秒間押し続けます。

・表示部に「12H」が点滅します。



3. もう一度 ◇+30 ボタンを押します。

・表示部に「24H」が点滅します。



4. もう一度 ◇+30 ボタンを押します。

・表示部に「Econ」が点滅します。

5. ドアを閉めます。

・本機はエコモードに設定されます。

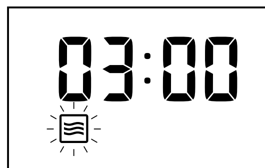
食品をあたためる

- **調理中にドアを開けると、本機の動作を一時停止できます。（|→| が点滅）**
  調理を再開するには、ドアを閉めて ◇+30 ボタンを押してください。
- **調理中に ◎ ボタンを押すと、本機の動作を一時停止できます。（|→| が点滅）**
  調理を再開するには、◇+30 ボタンを押してください。
- **調理中に ◎ ボタンを2回続けて押すと本機の動作は中止されます。（|→| が消灯）**
  調理を再開するには、もう一度最初から操作を行ってください。

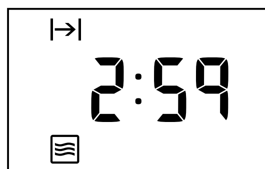
1. 食品を入れる。
2. 【出力選択】ノブで、出力レベルを選びます。
   - 90W、300W、500W、600W、700Wが選べます。
   - 右図は、500Wを選んだ例です。



3. 【時間／重さ選択】ノブで、調理時間を設定します。
   - 最大90分まで選べます。※1
   - 右図は、3分に設定した例です。



4. ◇+30 ボタンを押します。
   - 庫内灯が点灯し、冷却ファンが動作して加熱が始まります。
   - 調理中は、▤ と |→| が点灯し、残りの調理時間を表示します。



5. 調理が終了すると、ブザー音が3回鳴ります。

- 調理中、調理時間は【時間／重さ選択】ノブを回して変更できます。
- 調理中、出力レベルは【出力選択】ノブを回して変更できます。
  選んだ出力レベルを約3秒間表示した後、残りの調理時間表示に戻ります。
- ❄ を選択すると「180W」の出力レベルに設定されます。
- 🔔 を選択すると、「0」と表示され、高周波出力は「0W」になります。
- 時刻表示モードを選んでいても、調理中は時刻を表示しません。

※1：設定する時間に応じて、調理時間の増減の単位が変わります。

設定時間	増加量	設定時間	増加量
0秒～5分	15秒	10分～30分	1分
5分～10分	30秒	30分～90分	5分

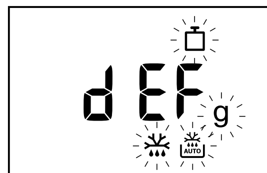
解凍する

■ 重さによる自動解凍

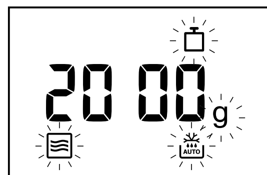
解凍したい食品の重さを入力するだけで、解凍するために必要な解凍時間と出力レベルを自動的に計算し解凍できます。

- 自動解凍中は、出力レベルまたは解凍時間を変更することはできません。

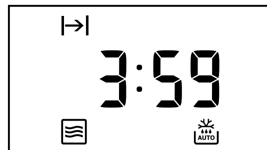
1. 食品を入れます。
2. 【出力選択】ノブで、 を選びます。
   - 右図が表示されアイコンが点滅します。



3. 【時間/重さ選択】ノブで、食品の重さを設定します。
   - **反時計方向(−)に回します。**
   - **設定範囲**：100g 〜 2000g

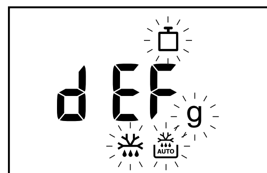


4. +30 ボタンを押します。
   - 自動解凍が始まります。
   - 表示部に解凍時間が表示されます。

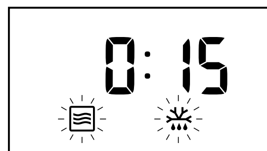


■ 時間による解凍

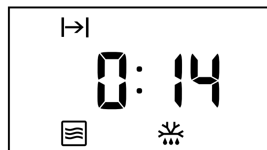
解凍時間を手動で選択します。出力レベルは設定できません。



1. 食品を入れる。
2. 【出力選択】ノブで、 を選びます。
   - 右図が表示されアイコンが点滅します。
3. 【時間/重さ選択】ノブで、時間を設定します。
   - **時計方向(+)に回します。**
   - **設定範囲**：15 **秒**〜 90 **分**



4. +30 ボタンを押します。
   - 解凍が始まります。
   - 表示部に解凍時間が表示されます。



便利な機能

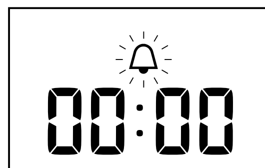
■ プラス30秒機能

- 【出力選択】ノブで、出力レベルを選んだ後、 +30 ボタンを押すと自動的に30秒間の電子レンジ調理が始まります。
- 調理中に +30 ボタンを押すと、調理時間が30秒加算されます。
- 重さによる自動解凍中は、手動での調理時間の追加はできません。

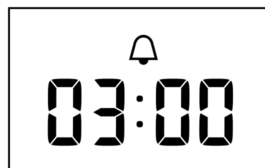
■ キッチンタイマー

時間（最大90分）を測るキッチンタイマーの機能を持っています。

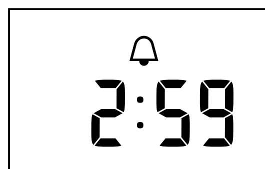
☞ 1.【出力選択】ノブを回して、🔔を選びます。
　・🔔が点滅します。



2.【時間/重さ選択】ノブを回して、時間※1を設定します。



3. +30 ボタンを押します。
　・カウントダウンが始まります。
　・カウントダウン中に出力選択ノブを回して残り時間を変更することができます。
　・設定時間が経過するとブザー音が3回鳴ります。



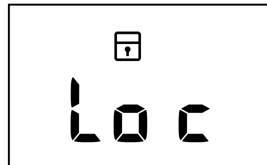
i
- キッチンタイマー機能を使ってもマイクロ波はでません。また庫内灯と冷却ファンも動きません。
- カウント終了後、エコモードの時は約6分後に本機の電源が自動的に切れます。
- 時計表示モードの時は、約3分後に時計表示になります

※1：設定する時間に応じて、タイマー設定時間の増減の単位が変わります。

設定時間	増加量	設定時間	増加量
0秒～5分	15秒	10分～30分	1分
5分～10分	30秒	30分～90分	5分

■ チャイルドロック

お子様のいたずらによる使用や間違って本機を使用することを防止するための機能です。



☞ 1. 調理をしていない時、またはキッチンタイマーを使用していない時に、

ボタンを5秒間押し続けます。

- ブザー音が鳴り、表示部にチャイルドロックマーク（ ）が表示されます。
- チャイルドロック機能が解除されるまで、本機の全ての機能を使うことができません。

チャイルドロックを解除するには、

☞ 1. チャイルドロック中に、 ボタンを5秒間押し続けます。

- ブザー音が鳴り、チャイルドロックマーク（ ）が消灯し直前のモードに戻ります。

i 電源プラグを抜いたり停電が発生した場合は、チャイルドロックは解除されます。

主な使い方　6種類のワット数（90W/180W/300W/500W/

ワット数	用途
90W	クリームを使ったケーキやペストリーなどの解凍。 バターを柔らかくする。
解凍 (180W)	鮮魚などの冷凍食品の解凍。プリンを作る。 チョコレートなどを柔らかくする。
300W	肉の塊りやさつまいもなどを長時間かけて柔らかく調理。 茶碗蒸しなど卵料理の温め。

■ 温める（常温・冷蔵食品）

食品		分量	出力	加熱時間
ごはん（茶碗入り）	冷蔵	150 g	700W	1分30秒
ごはん（パック入り）	常温	200 g（パック込）	700W	1分30秒～2分
どんぶり物	冷蔵	450 g	700W	3分30秒
カレー	冷蔵	300 g	700W	3分
野菜の煮物（小鉢入り）	冷蔵	150 g	700W	2分
野菜炒め	冷蔵	200 g	700W	2分
焼きそば	冷蔵	300 g	700W	2分30秒
おにぎり（市販）	冷蔵	1個	700W	30秒
お弁当	冷蔵	460 g	700W	3分30秒
牛乳	冷蔵	180 ml	700W	2分30秒
お酒	常温	180 ml	700W	45秒～1分
みそ汁	冷蔵	180 ml	700W	1分45秒
焼き魚	冷蔵	80 g	700W	45秒
ハンバーグ	冷蔵	160 g	700W	2分
天ぷら（野菜）	冷蔵	80 g（2枚）	700W	1分
焼き鳥	冷蔵	180 g（5本）	700W	2分

＊加熱は、器またはパッケージに入った状態で行ったものです。
＊分量は、（パック込）の記載がないものは、器を除いた中身の重さです。

***ワンポイントアドバイス：加熱時間について**

- 加熱時間は、大きさではなく重さに比例するため、小さく切っても、大きいままでも加熱時間は変わりません。
  重さが2倍になれば加熱時間もほぼ2倍になり、半分になれば加熱時間もほぼ半分になります。
- 加熱時間は、加熱前の食品温度（常温・冷蔵・冷凍など）によっても変わります。
- 調理によっては、加熱後、数分そのまま庫内に放置することで食品の温度が均等になり、加熱ムラがなくなります

600W/700W)の便利な使い方

ワット数	用途
500W	味付けが濃厚な肉料理やソースなどを時間をかけて調理。 （焦げたり、ふきこぼれない）
600W	味付けが濃厚な肉料理やソースなどを時間をかけて調理。 （焦げたり、ふきこぼれない）
700W	生の野菜をゆでる。スープや野菜や魚の蒸し焼きなどを高速で調理。 コーヒー、スープ、弁当、おかずなどの温め。冷凍食品の解凍。

ラップなどの有無	加熱のポイント
○	ラップをかけ、加熱。柔らかく仕上げたい時は水か酒をふる。
○	パックのカバーの端を少し開け、加熱。
○	器が丼のように深い場合は、加熱ムラがでるので途中で混ぜる。
○	加熱ムラをなくすため、途中で均等にかき混ぜる。
○	
○	
○	
○	パッケージのまま加熱。
○	パッケージのまま加熱。
×	約60℃に加熱。
×	約45℃に加熱。
○	塩分があるスープ類は、ラップをすると早く温まる。
○	
○	
×	耐熱皿にクッキングペーパーを敷き天ぷらを乗せて加熱。
○	

＊ワンポイントアドバイス：ラップについて

- タレ、ソース、煮汁のかかった食品、カレー、シチューなどとろみのある食品、生クリームやバターなど油脂分の多い食品は、飛び散りを防ぐためラップをします。また、塩分の多いスープや味噌汁も温度が上がりにくいので、ラップをした方がよいでしょう。その際、ラップの端を少し開けると破裂を防げます。唐揚げや天ぷらなどを水分をとばしてカリッとした食感にしたい場合は、基本的にラップをしないほうがよいでしょう。
- 飲み物を温めるときもラップは不要です。

*ワンポイントアドバイス：容器について

- 効率よく加熱するために、容器の大きさは温める食材とほぼ同じくらいにしましょう。吹きこぼれを想定して、食品が7～8分目になるくらいが目安です。
- 同じ分量を温めても、浅い容器より深い容器のほうが調理時間は長くなります。深い容器は、麺や米、牛乳など火が通り過ぎない方がよい料理にお使いください。
- 容器は、角型より、丸か楕円のほうが均等に火が通ります。

■ 低出力で温める

食品		分量	出力	加熱時間
バター	冷蔵	50 g	90 W	8分
クリームチーズ	冷蔵	100 g	180 W	1分
板チョコ	常温	58 g	180 W	4分
茶碗蒸し（パック入り）	冷蔵	150 g（パック込）	300 W	4分30秒

＊バター、クリームチーズ、板チョコは、パンに塗ったり、お菓子作りの材料としてお使いいただけます。

■ 温める（冷凍食品）

食品		分量	出力	加熱時間
ごはん（茶碗入り）	冷凍	150 g	700W	2分30秒
ピラフ	冷凍	260 g	700W	3分30秒
カレー	冷凍	300 g	700W	7分
酒饅頭	冷凍	100 g（1個）	700W	1分
餃子	冷凍	200 g（12個）	700W	5分
お好み焼き	冷凍	294 g	700W	6分45秒
ハンバーグ	冷凍	100 g（25 g ×4個）	700W	2分
ホウレンソウ（カット）	冷凍	100 g	700W	2分
ミックスベジタブル	冷凍	150 g	700W	3分30秒

＊分量は、器を除いた中身の重さです。

■ 野菜をゆでる

食品		分量	出力	加熱時間
ほうれん草（5ｃｍにカット）※	常温	200 g（1束）	700W	2分
ほうれん草（長いまま）※	常温	200 g（1束）	700W	2分30秒

*ワンポイントアドバイス：皮や膜のある食材について

● ソーセージ、鶏肉の皮部分、じゃがいも、魚(一尾)、トマト、なす、 卵黄などの食品は、破裂を防ぐために、調理前に切れ目を入れたり、 フォークなどで穴を開けてください。

ラップなどの有無	加熱のポイント
○	クリーム状になる。溶けムラが出ない。
○	4分割し、耐熱皿に乗せて加熱。クリーム状になる。
○	10分割し、耐熱器に乗せて加熱。クリーム状になる。
○	パックのカバーの端を少し開け、加熱。破裂することなく温まる。

ラップなどの有無	加熱のポイント
○	ラップをかけ、加熱。
○	耐熱皿に平らに入れ、加熱。
○	加熱ムラをなくすため、途中で均等にかき混ぜる。
○	さっと、水にくぐらせ、少し大きめのポリ袋に入れ、加熱。
○	耐熱皿に入れ、水100ccをかけて、ラップをして加熱⇒茹で餃子になる。
○	加熱ムラをなくすため、途中で裏返す。
×	トレイのまま、ラップなしで加熱。厚さがある場合は途中で裏返す。
×	加熱後、そのまま2分放置して加熱ムラをなくす。
×	加熱後、そのまま2分放置して加熱ムラをなくす。

ラップなどの有無	加熱のポイント
○	ポリ袋に入れ、口をしばらず折り込んで加熱。
○	2つに分け、葉と茎を交互に重ねてポリ袋に入れ、口をしばらず折り込んで加熱。

食品		分量	出力	加熱時間
小松菜（長いまま）※	常温	200 g	700W	2分30秒
キャベツ	常温	300 g（葉4枚）	700W	3分30秒
ブロッコリー※	常温	200 g（1束）	700W	3分30秒
グリーンアスパラ※	常温	100 g（5本）	700W	1分30秒
もやし	冷蔵	200 g（1袋）	700W	2分
なす	常温	1個（90 g）	700W	1分30秒
じゃがいも	常温	150 g(1個）	700W	5分
じゃがいも	常温	210 g（2個）	700W	6分
かぼちゃ （3 ～ 4cmの角切り）	常温	300 g	700W	5分
にんじん（乱切り）	常温	200 g	700W	4分30秒
とうもろこし	常温	370 g（1本）	700W	6分
大根 （1.5cm厚さの輪切り）	常温	210 g（3切れ）	700W	6分
さつまいも	常温	280 g（1本）	180W	21分

※加熱後、流水にさらして色止めをして下さい

＊野菜の加熱時間は、お好みの固さに合わせて調整してください。

＊野菜を切って加熱する場合は、できるだけ大きさをそろえてください。

＊厚みのある野菜は、調理時間の半分を目安に裏返すと、加熱ムラが出にくくなります。

＊調理後、野菜を2分程度放置すると、加熱が均等になり、ムラが出にくくなります。

＊さつまいもは、太さが均等でない場合は、火の通りにムラが出ることがあります。

＊塩は、水分を吸収し、食品の表面を乾燥させるので控えめに使用し、不足分を調理後に補ってください。

■ 低出力で解凍する

食品		分量	出力	加熱時間
刺身盛り合わせ （マグロ・紋甲いか）	冷凍	180 g	180W	6分
殻付えび	冷凍	90 g (2尾）	180W	5分
アイスクリーム （カップ入り）	冷凍	200 ml	180W	1分

＊鮮魚類は包装から出し、耐熱皿に移し替えてから解凍してください。

＊鮮魚類は温まらず、解凍されます。

＊アイスクリームは、カチカチの状態からスプーンですくいやすい柔らかさになります。

ラップなどの有無	加熱のポイント
○	2つに分け、葉と茎を交互に重ねてポリ袋に入れ、口をしばらず折り込んで加熱。
○	葉を重ねてポリ袋に入れ、口をしばらず折り込んで加熱。
○	小房に分けてポリ袋に平らに入れ、口をしばらず折り込んで加熱。
○	ポリ袋に平らに並べ、口をしばらず折り込んで加熱。
○	ポリ袋に平らに入れ、口をしばらず折り込んで加熱。
×	ヘタのまわりに切り込みを入れ、耐熱皿に乗せ、ラップをしないで加熱。
×	フォークで3～4か所刺し、耐熱皿に乗せ、ラップをしないで加熱。
×	フォークで3～4か所刺し、耐熱皿に乗せ、ラップをしないで加熱。
○	ポリ袋に平らに並べ、口をしばらず折り込んで加熱。
○	ポリ袋に平らに並べ、口をしばらず折り込んで加熱。
○	皮をむき、ラップでしっかり包み加熱。
○	耐熱皿に乗せ、ラップの端を開けてかけ、加熱。
○	皮を良く洗ってフォークで3～4か所刺し、オーブンペーパーなどの紙で包み、加熱。

ラップなどの有無	加熱のポイント
×	耐熱皿にならべ、加熱。
×	耐熱皿にならべ、加熱。
×	ふたを取り、フィルムをはがし、加熱。

お手入れとクリーニング

⚠ 警告

- お手入れの際は、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。
- 庫内は常に清潔にし、定期的に清掃を行い、あらゆる食品くずを取り除いてください。こぼれたり、はねたりした食品の残りカスが燃えたり、電波漏れの原因になる恐れがあります。

⚠ 注意

余熱で火傷する危険があります。
本機を冷却させてから、お手入れや清掃を行ってください。

付属品(丸皿、回転台)の清掃

- 庫内から取り出して固くしぼった布巾で水拭きをしてください。汚れが落ちにくい時は、水の替わりにぬるま湯やうすめた台所用中性洗剤を使い、布巾に湿らせ(固くしぼって)、拭き上げてください。必ず最後に水拭きをしてください。

庫内の清掃

- こぼれたり、はねたりした食品は直ぐに固くしぼった布巾で庫内を水拭きしてください。こぼれたり、はねたりした食品の残りカスが燃える原因になります。
- 庫内の付着物を取り除くには、液体の中性洗剤、ぬるま湯、柔らかい清潔な布巾を使ってください。
- 研磨剤入りの洗剤、業務向けのレンジ用洗剤、スクレーパー、金たわしなど塗装表面を傷つけるものは本機のどの場所にも絶対に使わないでください。
- ドア内側の付着物を取り除くには、固くしぼった布巾で水拭きをしてください。汚れが落ちにくい時は、水の替わりにぬるま湯やうすめた台所用中性洗剤を使い、布巾に湿らせ(固くしぼって)、拭き上げてください。必ず最後に水拭きをしてください。

外装の清掃

- お手入れの際は、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。
- 固くしぼった布で水拭きをしてください。汚れが落ちにくい時は、水の替わりにぬるま湯やうすめた台所用中性洗剤を使い、布巾に湿らせ(固くしぼって)、拭き上げてください。必ず最後に水拭きをしてください。
- 本機の吸気口、排気口から液体が内部に入らないようにして清掃してください。

故障かな？と思ったら

本機が正常に作動しない場合は、下記項目にそって点検を行ってください。下記内容によって点検しても正常に作動しない場合は、ご自分での修理は絶対に行わず、必ずお買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご連絡ください。下記内容による修理のご依頼、または操作ミスによる故障の場合は、保証期間中でも有料になることがあります。

⚠ 警告

本機の修理は、正規の修理技師しか行うことができません。
不適切な修理により利用者に相当の危険が生じる恐れがあります。

⚠ 注意

電源コードを修理する場合は、必ずお買い上げの販売店、または当社サービスセンターへご連絡ください。

問　題	考えられる原因	解決方法
動かない。	電源プラグが抜けている。	電源プラグを接続してください。
	チャイルドロックがオンになっている。	チャイルドロックを解除してください。
	ブレーカーが切れている。	ブレーカーを入れてください。
	調理中にドアを開けた。	ドアを閉めて、+30 ボタンを押してください。
丸皿が回転しない。回転ムラがある。	丸皿、回転台が正しく置かれていない。 食品や容器が壁に触れている。	丸皿、回転台を正しく置いてください。 食品は小分けにする、または小さな容器に移し替えてください。
食品があたたまらない。	金属の容器やアルミホイルを使っている。	適切な容器をご使用ください。
煙が出る。 いやな臭いがする。	庫内に食品の残りカスが残っている。	庫内を清掃してください。
火花が出る。	金属の容器やアルミホイルを使っている。	適切な容器をご使用ください。
庫内灯が点かない。	電球等の故障。	電源プラグをコンセントから抜いて、当社サービスセンターまたは販売店へご連絡ください。
仕切板が外れた。	何らかの不具合。	電源プラグをコンセントから抜いて、当社サービスセンターまたは販売店へご連絡ください。
本機に触ると電気を感じる。	アースが確実に取られていない。	アース線を確認してください。 ５ページの説明をご覧ください。

アフターサービス

■ 保証について

1. この製品には、製品保証書がついています。
   保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。もし、販売店の印がない場合、お客様が購入日を必ずご記入くださるようお願いいたします。
2. 保証期間は、お買い上げの日から１年間です。
   保証書の記載内容により修理いたします。（保証期間中でも有料になる場合がありますので、保証書をよくお読みください。）保証書がない場合は、無償修理が受けられない場合があります。
3. 保証期間後の修理は…
   お買い上げの販売店、または当社のサービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
4. 業務用での使用、車輌、船舶への搭載など一般家庭以外に使用された場合の故障および損傷は、保証期間内でも原則として有料修理となります。

■ 修理を依頼されるときは

1. 「故障かな？と思ったら」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。
2. それでも異常があるときは、使用をやめて電源プラグを抜くか、単独ブレーカーを落としてお買い上げの販売店、または当社のサービスセンターに次ページの内容をご連絡のうえ、修理をお申しつけください。お申し出により出張修理または引き取り修理いたします。

⚠ 注意
ご自分での修理はしないでください。大変危険です。 必ず、お買い上げの販売店、または当社のサービスセンターにご依頼ください。

■ 補修用性能部品について

当社は、この製品の補修用性能部品を製造打切後８年間とさせていただいております。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 転居されるときは

転居に伴い電源周波数が変わりますと部品の取り換えが必要となりますので、お近くの販売店、または当社サービスセンターへご相談ください。

※ 部品の交換には、部品代、出張費(出張した場合)、交換工賃の実費を申し受けます。



電源周波数　50Hz/60Hz 地区

修理のお申し込みは

■ 連絡先…

サービスセンター（下記またはお買い上げの販売店にご連絡ください）

☎ 0120-5445-07（フリーダイヤル）　FAX : 03-5445-3211

〒108-0022 東京都港区海岸3-2-12　安田芝浦第2ビル

エレクトロラックス・ジャパン（株）　白物家電事業部　サービスセンター

■ ご連絡いただくこと…

品　名	:	電子レンジ
型　名	:	**EMS21200JW** または **EMS21200JS**
お買い上げ日	:	年　月　日
故障の内容	:	（できるだけ詳しく）
製品番号（PNC）	:	製品番号とは、製品裏側に貼ってあるラベルのPNCまたはPROD.NOのコードで、943から始まる9桁の番号です。
製造番号（S.N.）	:	....
	:	....

⚠ 注意

保証期間内でも、操作ミスや設置不備による故障の場合は、費用が発生することがあります。

製品の廃棄処分について

本機を廃棄されるときは、下記のことにご注意ください。

- 廃棄処分するときは、環境保護のため、処分に関する適正な情報を地元の廃棄処分担当局、市役所等にお確かめください。

梱包材

- すべての材質は、環境保護に配慮されており、焼却時の危険性もありません。使用されているプラスチック類はリサイクルが可能で、分別が容易なように、次のように表記されています。



：ポリエチレン（クッション材など）



：高密度ポリエチレン（外側の覆いなど）

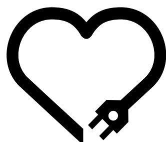
フロンガスはまったく含まれて降りません。
カートンは再生紙でできています。古紙再利用業者にそのままお渡しください。

⚠ 警告
使用済みの機器を廃棄する場合は、電源コードを切り取り、電源プラグと共に処分してください。

仕　様

品　名	電子レンジ
型　名	**EMS21200JW（ホワイト）/ EMS21200JS（シルバー）**
電　源	交流100 V（50 Hzまたは60 Hz専用）
加熱室有効寸法（幅×奥行×高さ）	314 mm × 347 mm × 210 mm
丸皿直径	270 mm
外形寸法（幅×奥行×高さ）	485 mm × 422 mm × 292 mm
電源コードの長さ	1.5 m
質　量	（50 Hz / 60 Hz）13.5 kg / 12.9 kg
定格消費電力	1150 W
高周波出力	700 W
発振周波数	2450 MHz
電子レンジ機能の年間消費電力量	60.0 kWh / 年
年間消費電力量	60.0 kWh / 年
年間待機消費電力量	0 kWh / 年

愛情点検　長年ご使用の電子レンジの点検を！



こんな症状はありませんか	● 電源コード、プラグが異常に熱くなる。 ● 電源コードに深いキズや変形がある。 ● 焦げくさい臭いがする。 ● ビリビリと電気を感じる。 ● その他の異常や故障がある。



使用中止	**このような症状のときは、故障や事故防止のため使用を中止し、すぐに電源プラグをコンセントから抜くか、単独ブレーカーを落として、必ず販売店、または当社サービスセンターに点検・修理をご相談ください。**

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターが無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、
   （1）商品と本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターに依頼してください。
   （2）お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
   なお、離島および離島に準ずる遠隔地では、サービス対応に日数を要するか、対応不可能な場合がございます。発生する費用に関しては、実費を申し受けます。
3. ご贈答やご転居の場合のアフターサービスについては、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 保証期間内でもつぎの場合には有料修理になります。
   （イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
   （ロ）お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
   （ニ）業務用での使用、車輌、船舶への搭載など一般家庭以外に使用された場合の故障および損傷。
   （ホ）本書の提示がない場合
   （ヘ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   （ト）メンテナンスに伴う部品の交換、メンテナンス費用等の適用除外、電波周波数変更等の適用除外
   （チ）屋外でのご使用に伴う故障および損傷
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。

（修理メモ）

………

………

………

※ 製品保証書は次ページについています。

※ 製品保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って製品保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間についての詳細は、取扱説明書の「アフターサービス」をご覧ください。

製 品 保 証 書

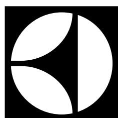
本書は、お買い上げの日から下記の期間中に故障が発生した場合に、本書記載内容により、無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は「無料修理規定」をご参照ください。

※1「お買い上げ日」に記入がない場合は、お客様が購入日をご記入くださるようお願いいたします。

品名	電子レンジ	形名	EMS21200JW（ホワイト） EMS21200JS（シルバー）	
製品番号※2 PNC		製造番号 S.N.		
※お客様	お名前			
	ご住所 〒 ☎（　　）　－			
※お買い上げ日	年　月　日	※取扱販売店名／住所／電話番号		担当者 印
保証期間	（お買い上げ日より）**1年** マグネトロンは２年			

※1　印欄に記入のない場合は購入を証明するレシート等にて代用いたしますので必ずご確認ください。

※2　製品番号とは、製品裏側に貼ってあるラベルのPNCまたはPROD.NOのコードで、943から始まる9桁の番号です。



Thinking of you
Electrolux

エレクトロラックス・ジャパン株式会社

白物家電事業部

〒108-0022 東京都港区海岸3-2-12 安田芝浦第２ビル
TEL. 03-5445-3363　FAX. 03-5445-3362
サービスご相談窓口〈フリーダイヤル〉0120-5445-07
www.electrolux.co.jp

MEMO

MEMO

www.electrolux.co.jp

GMMUM201210-4

